

議会だより

No.157

2020年7月25日

発行 稲美町議会

# いなみ



稲美町イメージキャラクター「いなみ」



待ちに待った入学式  
(天満東小学校)

5月臨時会

6月定例会

地域振興商品券一人当たり5千円 ..... 2P

水道基本料金4カ月無料 ..... 4P

新型コロナ対策を問う 13人が一般質問 ..... 7P

政務活動費の収支報告 ..... 15P

臨時会

5月18日に開催した第176回臨時会は、特に新型コロナウイルス感染症対策として、住民一人当たり10万円を給付する特別定額給付金給付事業や、住民一人当たり5千円分の商品券を交付する稲美町地域振興商品券事業など2年度補正予算を審議しました。

また、条例の改正、専決処分、人事案件など全部で13の議案を可決、承認しました。

# 地域振興商品券一人当たり5千円

## 議場はソーシャルディスタンスを確保



稲美町イメージキャラクター「いなっち」



住民一人当たり5千円分配布される

### 一般会計補正予算 (第2号)

一般会計補正予算(第1号)に引き続き、新型コロナウイルス感染症対策として、住民への生活支援、町内における消費喚起、地域経済の支えのため増額補正を行いました。

### 主な質疑

**問** 地域振興商品券の交付方法は。

**答** 引換券を一括して世帯主へ郵送し、指定する期間、商品券と引き換える。

### 一般会計補正予算 (第1号)

商品券の利用場所まで行けない人は、商品券の利用が難しいのでは。

**答** 利用対象は町内事業者限定であるが、タクシー会社、医療機関など商品券が使える事業所を増やすなど、あらゆる年代の人が利用できるように努力する。

— 全会一致 可決 —

### 専決処分

### 一般会計補正予算 (第1号)

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、住民や事業者の生活を守るため、速やかに特別定額給付金などを給付できるように、事務費などを緊急に予算措置しました。

### 主な質疑

**問** 複雑な持続化給付金の手続申請の対策は。

**答** 商工会に、税理士などの専門員による相談窓口を設置する。

**問** 相談は、商工会の会員のみが対象か。

**答** 会員だけでなく広く相談できる。

**問** 第2波への対策として、マスクの備蓄と次亜塩素酸水の配布の考えは。

**答** マスクは、今回自治会を通じて配布したが、第2波、第3波を考慮して備蓄を検討する。

また、消毒液の配布は、配布時の密集・密接を避けるために、ホームページで作り方を紹介している。

— 全会一致 承認 —

## 新型コロナウイルス感染症に対する議会の対応

議会では、新型コロナウイルス感染症防止対策をとりながら、本会議場や委員会室での会議を行いました。

また、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、町への要望、申し入れを行いました。

### ○会議での感染症防止対策

- 会場出入りに消毒液を配置
- 会議出席者のマスク着用
- 傍聴席の間隔を設け傍聴者の定員を制限
- 議場の議席間隔を空け、間隔確保困難な場合は、アクリル板を設置して飛沫拡散を防止
- 会場内の窓の開放による換気

### ○町への要望と申し入れ

- 稲美町水道料金の基本料金の減免を要望（4、5ページ参照）
- 政務活動費6カ月分、委員会調査費の削減を申し入れ（5ページ参照）



コロナ禍対応の議場

## 改正された条例

### ○専決処分（税条例の一部改正）

新型コロナウイルス感染症及びまん延防止措置の影響などによって納税が厳しい人に対して、特例措置を適用します。

改正内容は、固定資産税や都市計画税などの軽減、軽自動車税の環境性能割の臨時的軽減措置の適用期限の延長、徴収猶予の特例な

どです。

— 全会一致 承認 —

### ○国民健康保険条例の一部改正

国民健康保険に加入する被用者などが新型コロナウイルス感染症に感染したとき、またその感染が疑われるときに、保険給付として傷病手当金を支給します。

— 全会一致 可決 —

### ○国民健康保険税条例の一部改正

新型コロナウイルス感染症の影響により、収入が減少した人の国民健康保険税を減免します。

— 全会一致 可決 —

### ○介護保険条例の一部改正

新型コロナウイルス感染症の影響により、収入が減少した人の介護

護保険料を減免します。

— 全会一致 可決 —

### ○後期高齢者医療に関する条例の一部改正

新型コロナウイルス感染症の感染等が原因で、労務に服することができない被用者などへ、傷病手当金を支給します。

— 全会一致 可決 —

## 令和2年度 一般会計補正予算（第1号、第2号）

補正増額 33億7,067万円 総額 150億6,487万円

特別定額給付金給付事業、稲美町地域振興商品券事業などを増額

### <第1号>（専決処分）歳出の主な内容

○特別定額給付金給付事業 2,915万円増額  
特別定額給付金給付に係るシステム導入等委託料などによる増額です。

○商工業振興事業 2,200万円増額  
国・県の休業要請などにより売り上げが減少している事業者に対して経営継続支援金を支給する事業で、委託料などによる増額です。

= 全会一致 承認 =

### <第2号>歳出の主な内容

○特別定額給付金給付事業 30億9,830万円増額  
住民一人当たり10万円を支給する特別定額給付金による増額です。

○稲美町地域振興商品券事業 1億5,861万円増額  
地域経済の下支え、消費喚起のため、住民一人当たり5千円分の地域振興商品券交付に係る増額です。

= 全会一致 可決 =

6月定例会は10日に招集され、25日までの16日間の日程で開かれました。13人の議員が一般質問を行い、条例の改正、2年度補正予算、工事請負契約、人事案件など15議案を可決・適任としました。また、請願1件を採択し、意見書1件を可決しました。なお、今議会の傍聴者は延べ28人でした。

# 水道基本料金4カ月無料

## 水道事業会計補正

○水道料金の基本料金4カ月分を無料

新型コロナウイルス感染症に伴う地域経済や家計への負担を軽減するため、5月20日付で議会から町に、水道料金の基本料金の減免を求める要望書を提出しました。

水道事業会計等を補正し、基本料金4カ月分を無料にすることになりました。

—全会一致 可決—

## 一般会計補正(第3号)

○ICT利活用学校支援事業

国のGIGAスクール構想に基づき、全児童生徒に、一人当たり1台のタブレット端末を貸与します。

また、今後、新型コロナウイルス感染症や災害などで学校休業となった際には、家庭でのオンライン学習などに対応できるよう通信システムの整備を行います。

## 主な質疑

問 タブレット端末の

自宅での活用方法は。

答 インターネットを使った調べ学習、既に習ったことを確認できる振り返り学習などに活用できる。

問 通信料の設定は。

答 1台当たりの通信料設定になる。

○夏休み期間中の登下校中の熱中症対策事業

新型コロナウイルスによる学校休業により、授業を夏休み期間中に実施することになったため、熱中症対策として、学校から遠くに住む地区の児童を、下校時にバスで送迎します。

また、児童が登下校時に使用する日傘を貸与します。

## 主な質疑

問 バス送迎の対象基準は。

答 小学校からの距離が2キロメートル以上ある集合場所から登校している児童が対象となる。

問 対象となる集合場所数は。

答 母里小8カ所、天満小1カ所、天満南小2カ所、天満東小9カ所の合計20カ所の予定。

—全会一致 可決—

基本料金が4カ月無料になる水道

# 令和2年度 一般会計補正予算（第3号、第4号）

補正増額 1億3,712万円 総額 152億199万円

## ICT利活用学校支援事業などを増額

### <第3号>歳出の主な内容

- 水道事業会計支出事業 5,082万円増額  
新型コロナウイルス感染症の影響による経済的負担軽減のため、4カ月分の水道基本料金を無料にするための水道事業会計への補助金の増額です。
- 事務局(教育委員会)一般管理事業 581万円増額  
新型コロナウイルス感染症拡大による学校休業に伴い、夏休み期間中に授業を実施するための熱中症対策として、児童への日傘貸与や下校時のバス送迎のための費用の増額です。
- ICT利活用学校支援事業 1億6,729万円増額  
GIGAスクール事業における全児童生徒へのタブレット端末の購入費、端末の通信システム設定等委託料の増額です。
- 小学校施設維持管理事業 8,814万円減額  
夏休み期間中の授業実施により、予定していた工期が確保できないため、母里小学校の大規模改造工事を翌年度に延期することに伴う減額です。
- 中学校施設維持管理事業 9,322万円減額  
夏休み期間中の授業実施により、予定していた工期が確保できないため、稲美北中学校の大規模改造工事を翌年度に延期することに伴う減額です。
- 幼稚園施設維持管理事業 9,990万円増額  
天満幼稚園の園庭造成工事の増額です。

＝ 全会一致 可決 ＝

### <第4号>歳出の主な内容

- 議会運営事業 253万円減額  
新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、常任委員会調査研修等を取りやめたことに伴う委員及び職員の旅費、政務活動費交付金（下半期分）の減額です。
- 職員給与費(町長、副町長、教育長) 201万円減額  
新型コロナウイルス感染症対策の財源確保のため、町長、副町長、教育長の給料及び期末手当等の減額です。

＝ 賛成多数 可決 ＝

全会一致 可決

対象部	北山部、金守部
入札方法	郵便応募型条件付き 一般競争入札
契約の相手方	(有)岡本ポンプ
契約額	1,045万円（2台分）
納期	3.3.31

決 小型動力ポンプ軽四  
積載車購入契約を可

全会一致 可決

入札方法	郵便応募型条件付き 一般競争入札
契約の相手方	岡本設計工房(株)
契約額	3億7,950万円
工期	2.6.26～3.3.31

子育て支援拠点施設  
等建設工事請負契約  
を可決

## 人事案件

### 人権擁護委員の推薦

前田 朋子氏を適任  
と認めました。  
(再任)

住所 森安23番地の5  
任期は、5年12月31  
日までの3年間です。



題に精通されており、更にこれまでの経験を生かして頂きたく、賛成とする。

（賛成12、反対1）  
— 賛成多数 適任 —

一般会計補正予算  
（第4号）

〔反対〕 木村 圭二  
第三者的立場の人が提案されたことがなく、ごく一部の例外を除いて町内で生まれた人しか提案しない。

〔反対〕 木村 圭二  
新型コロナ対策で住民が求めているのは、特別職の給与減額ではない。住民に対する一杯の支援である。

〔賛成〕 池田 博美  
前田氏は、社会経験と知識に明るく、人格、識見共に豊かで人権擁護推進に適任であることから、賛成する。

〔賛成〕 関灘 真澄  
緊急事態宣言解除後も課題が多い。特別職の判断と全議員の協議の結果であり、効果ある執行を求める。

〔賛成〕 関灘 真澄  
識見に富み、人権課

（賛成12、反対1）  
— 賛成多数 可決 —



請願のゆくえ

採択となりました

○教職員定数の改善及び義務教育費国庫負担制度2分の1復元に関する件(請願)  
(東播教職員組合提出)

総務福祉文教常任委員会に付託され審査の結果、採択との報告があり、本会議において原案審議の結果、採択となりました。

〈反対〉 辻元 誠志

文科省は、働き方改革等で教職員定数を改善している。同制度の不足分は、地方交付税措置であり、反対する。

〈賛成〉 山田 立美

未来を担う子どもたちの健全育成のために、教育現場から課題解決に向けた生の声であるので、賛成する。

〈反対〉 木村 圭二

請願に書かれている内容の説明を求めたが、説明しない。請願を採択してほしいとの意欲や熱意も感じられない。

〈賛成〉 吉田 剛

教職員定数の改善、30人以下学級の導入は、子どもたちにとって大きなプラスになると考え、賛成する。

〈賛成〉 樋口 瑞佳

子どもたちの豊かな学びを保障し、義務教育に地域格差が生じることのないよう求めるものであり、賛成する。  
(賛成8、反対5)  
—賛成多数 採択—

意見書のゆくえ

可決しました

○教職員定数の改善及び義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための、2021年度政府予算に係る意見書

請願の採択を受け、

意見書が提出されました。

〈反対〉 木村 圭二

意見書に書かれている内容の説明を求めたが何も言わない。「教育委員会なら知っているはず」と答えた。

〈賛成〉 大山 和明

全国の子どもたちが平等に一定水準の教育が受けられることを主な目的としたことであり、これに賛成する。

〈賛成〉 吉田 剛

意見書の内容は、現在多くの教育現場が抱えている課題であり、改善が必要。効果が期待できる。  
(賛成8、反対5)  
—賛成多数 可決—

意見書の提出先

- 内閣総理大臣
- 財務大臣
- 文部科学大臣
- 総務大臣

議案などの審議結果【5月臨時会・6月定例会】

賛否の分かれた議案

議案名		賛成	反対	議決結果	議決日	樋口 瑞佳	小山 裕美	木村 圭二	長谷川 和重	河田 公利助	辻元 誠志	大山 和明	山田 立美	関 真澄	吉田 剛	大 恒	山口 守	池田 博美	池田 いつ子	
条例	専決処分書(国民健康保険税条例等の一部改正)	12	1	承認	5/18	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
	特別職の職員で常勤のものの給与に関する条例の一部改正	12	1	可決	6/25	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
2年度予算	一般会計補正予算(第4号)	12	1	可決	6/25	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
その他	人権擁護委員候補者の推薦	12	1	適任	6/10	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
	教職員定数の改善及び義務教育費国庫負担制度2分の1復元に関する件(請願)	8	5	採択	6/25	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	-	×	○
	教職員定数の改善及び義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための、2021年度政府予算に係る意見書	8	5	可決	6/25	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	-	×	○

○印は賛成を、×印は反対を示しています。

※議長は採決に加わりませんので「-」で表示しています。ただし、賛成と反対が同数の場合には、議長が決めます。

全員賛成した議案

議案名		議決日
条例	▶専決処分書(税条例等の一部改正) ▶専決処分書(消防団員等公務災害補償条例の一部改正) ▶専決処分書(税条例の一部改正) ▶国民健康保険条例の一部改正 ▶国民健康保険税条例の一部改正 ▶介護保険条例の一部改正 ▶後期高齢者医療に関する条例の一部改正	5/18
	▶税条例の一部改正 ▶手数料条例の一部改正 ▶高齢期移行者福祉医療費助成条例の一部改正 ▶重度障害者・母子家庭等福祉医療費助成条例の一部改正 ▶国民健康保険税条例の一部改正 ▶印鑑条例の一部改正 ▶企業立地促進条例の一部改正	6/25
2年度予算	▶専決処分書 一般会計補正予算(第1号) ▶専決処分書 介護保険特別会計補正予算(第1号)	5/18
	▶一般会計補正予算(第2号) ▶国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	
	▶一般会計補正予算(第3号) ▶水道事業会計補正予算(第1号)	6/25
その他	▶専決処分書(固定資産評価員の選任)	5/18
	▶子育て支援拠点施設等建設工事請負契約の締結 ▶小型動力ポンプ軽四積載車(北山部、金守部)購入契約の締結	6/25

新型コロナ対策を問う

ここが聞きたい!!



※登壇順（質問順）に掲載しています。

質問者	掲載ページ	質問事項
河田 公利助	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 今後の事業について</li> <li>② 当町の情報伝達手段について</li> <li>③ 特殊詐欺について</li> <li>④ 天満大池バイパス工事に関連して</li> </ul>
木村 圭二	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 新型コロナ対策に関する対応について</li> <li>② 東加古川駅へのアクセスについて</li> <li>③ いなみっこステーション事業と子育て冊子の発行について</li> <li>④ 選挙管理委員会委員長就任の所信について</li> <li>⑤ 安心安全のまちづくりについて</li> </ul>
辻元 誠志	9	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 第2波に対する新型コロナウイルス感染症対策について</li> </ul>
長谷川 和重	9	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 新型コロナウイルス感染症対策について</li> <li>② 新型コロナウイルス感染症対策再流行に備える今後の課題について</li> <li>③ 園児、児童、生徒の熱中症対策について</li> <li>④ マイナンバーカードの普及と活用について</li> <li>⑤ 無線通信を利用した教育環境の整備、地域環境の整備について</li> </ul>
山田 立美	10	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 手話言語条例の制定について</li> <li>② 新型コロナによる経済悪化の対応を問う</li> </ul>
吉田 剛	10	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 小中学校の早急な教育環境の整備を</li> <li>② 全学生を対象に世帯支援を</li> <li>③ 防災行政無線の更なる活用を</li> </ul>
関灘 真澄	11	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 教育活動再開に向けて問う</li> <li>② 町内保育園・保育所などの紙おむつの処理について</li> <li>③ 外国人家庭に対する支援について</li> </ul>
大路 恒	11	<ul style="list-style-type: none"> <li>① コロナウイルス禍における就学援助を必要とする児童・生徒への対応策は</li> <li>② 少人数学級の実現を</li> <li>③ 学校・園へのコロナウイルス禍に対する感染防止と先生方の負担軽減は</li> <li>④ 特別定額給付金の申請率と給付率は</li> <li>⑤ 町独自の地域振興商品券について</li> </ul>
池田 博美	12	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 新型コロナウイルスの対応について</li> </ul>
池田 いつ子	12	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 就学援助世帯の支援を</li> <li>② 外国人等の定額給付金申請のサポートを</li> </ul>
大山 和明	13	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 新型コロナ禍による高齢者の健康管理を聞く</li> <li>② 新型コロナ禍とデマンド型乗合タクシー事業計画を聞く</li> </ul>
樋口 瑞佳	13	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 新型コロナウイルスに関して</li> </ul>
小山 裕美	14	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 新型コロナ対策と学校再開後の取り組みについて</li> </ul>

🎤のある質問事項を掲載しています。

# 第2波と複合災害への対応は

〔経済環境部長〕新しい生活様式実践例を周知する



かわた くりすけ  
河田 公利助

新型コロナウイルスの第2波と、複合災害への対応は。  
**経済環境部長** 新しい生活様式の実践例の周知を図り、感染防止に努める。国や県が示すガイドラインを参考に、避難所運営マニュアルの見直しを行う。  
備蓄用品や避難場所確保のため、防災公園が必要ではないか。  
**経済環境部長** あらゆる事態に対応できる備蓄倉庫の設置に向け、検討を行う。防災公園は、広域避難場所として指定した稲美中央公



手狭になった町の消防防災倉庫

園とサン・スポーツランドいなみを防災拠点として有効活用する。  
**正確な情報を平等に**  
コロナ禍で根拠のないうわさが飛び交い、情報弱者とされる住民を不安にさせた。全世帯にタブレットを配布するなど、平等に町から情報伝達できないか。  
**企画担当部長** 主に町広報、町ホームページ、有線放送、BANIBANラジオ、新聞などを有効に活用する。タブレット配布は考えていない。

一般質問

## 国の臨時交付金をさらに活用せよ

〔経営政策部長〕3億4千万円に充当する予定



きむら けいじ  
木村 圭二

商品券配布を決断されたことに改めて敬意を表したい。  
国は、新型コロナ対策で4億円程度の臨時交付金を町に交付する見込みだ。この財源に町費を上乗せして新たな支援をすべきだ。  
**経営政策部長** 一人当

たり5千円の商品券配布で1億6千万円、水道基本料金減免で5千万円、整備予定のGIGAスクール事業などを合わせた約3億4千万円に充当予定である。  
学校休業の慰労金を給付すべきだ。  
**教育政策部長** 慰労金

の給付は考えていない。児童生徒及び教職員にフェイスシールドを。  
**教育政策部長** 各学校に20枚、幼稚園に10枚配布している。  
**公共施設に授乳室・ベビースーツを増設せよ**  
いなみっこステーション事業に伴い、公共施設に増設すべきだ。  
**健康福祉部長** 設置可能な施設を検討する。子育て冊子の改訂版の発行を求める。  
**健康福祉部長** 発行を検討したい。



「子育て支援センター」にて



# 早急に地域振興商品券の支給を

〔経済環境部長〕 7月28日から引き換えを開始する



辻もと 誠志

新型コロナウイルス感染拡大防止のため休業し、飲食店などの売上が減少した。支援策として期待される地域振興商品券事業の早期実施を。

**経済環境部長** 地域振興商品券の交付基準は、7月1日現在で住民基



地域振興商品券で経済活性化を

本台帳に登録のある人で、7月下旬に世帯主宛に世帯全員の引換券を一括送付する。7月28日から商品券との引き換えを開始し、翌年2月末まで利用できる。

**経営政策部長** 財政調整基金は、第2波に備えるとともに、今後見込まれる税金などの減少や、公共施設のインフラ更新に備えるための財源としたい。

**健康福祉部長** 医療提供体制として、県全体で重症・中軽症者対応の合計515床が確保されている。第2波への感染症予防対策として「新しい生活様式」を周知し、消毒など感染症予防策を徹底したい。

## 地域防災計画の見直しが急務

〔経済環境部長〕 今後見直しを行う



はせがわ かずしげ  
長 谷川 和重

複合災害に対応するため、地域防災計画の見直しを。

**経済環境部長**

県の

「新型コロナウイルス感染症に対応した避難所運営ガイドライン」を参考に、避難所運営マニュアル、地域防災計画の見直しを行う。

カードの申請・交付窓口を新設し、交付促進に努めている。

**学習の遅れ、感染症対策で学校再開対策は**

**教育政策部長**

小中学校に必要な教員の加配、学習指導員、スクールサポートスタッフをそれぞれ必要に応じ配置する。

**マイナンバーカードの普及率向上対策は**

**健康福祉部長**

2年5

月末現在、交付率は19・75%で、交付枚数は6150枚。住民課に

**新型コロナの住民情報提供について問う**

**企画担当部長**

広報い

なみ7月号に、住民への支援についてなど、分かりやすく掲載する。



急がれる災害備蓄倉庫の建設

# 手話言語条例の制定を

健康福祉部長 課題として調査研究に取り組む



やまだ たみ  
山田 立美

住民に対する手話言語の周知は。

健康福祉部長 元年度

から2市2町で実施中の手話奉仕員ステップアップ講座に加え、今年度から加古川市と合同で手話奉仕員養成講座を開催。手話言語の周知に取り組んでいる。

小中学校における手話学習は。

健康福祉部長 小学4

年生で、手話学習を行う学校がある。気軽に受講できる手話の出前講座は。健康福祉部長 出前講座の要望があれば、検討する。



手話はゲーム感覚で

新型コロナウイルスによる経済悪化の対応を問う

町内事業者の経営状況を把握しているか。

経済環境部長 商工会

が5月初旬に行った調査では、影響が出ている事業所は68%、今後出てくる可能性がある事業所は27%である。町内農家への支援対応は。経済環境部長 地域振興券を直売所で使用頂くことで、農家の支援を図る。

## 小中学校の早急な教育環境整備を

教育政策部長 学校家庭で学習できるように進める



よしだ つよし  
吉田 剛

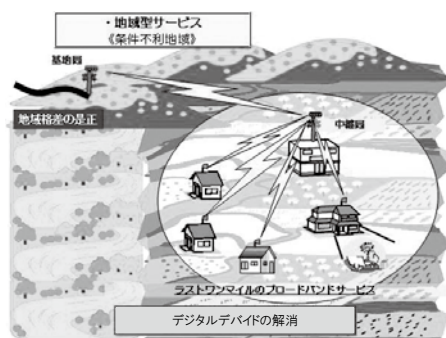
今後の新型コロナウイルス感染症の影響も考え、早急な学校、家庭間のオンライン整備を。

用を開始する予定。  
全学生を対象に世帯支援を

教育政策部長 国が定めたGIGAスクール構想の実現を目指し、全児童生徒へ貸与するタブレット端末の購入、地域BWAを利用した教育環境を整備予定。運用開始の予定時期は。

コロナ感染の影響で収入減世帯が増えている。最も教育費の負担が大きい高校生、大学生、専門学校生、浪人生など、全学生の世帯への支援が必要では。教育政策部長 高校生、大学生などがある全世帯を対象とした支援の実施予定はない。国の制度として、様々な支給制度があるので、それらを活用されることも考えられる。

教育政策部長 学校、家庭でタブレット端末を使用した学習ができるよう、今年度中に整備し、整備完了後、運



地域BWAイメージ  
(総務省のホームページから抜粋)

(注) 地域 BWA (Broadband Wireless Access) = 地域広帯域移動無線アクセス  
地域の公共サービスの向上やデジタルデバイド(条件不利地域)の解消などを目的とした電気通信業務用の無線システム

# 保育園で紙おむつの処理を問う

健康福祉部長 それぞれの園で対応している



せき なた ま すみ  
関 灘 真 澄

## 外国人家庭への支援は

日本語が分からず保

健康状態確認のために、保育園などで使用した紙おむつを保護者が持ち帰ることは、感染症の面からも危険である。園などでの生活状況などの確認は、連絡帳や送迎時の口頭説明でできている。行政と教育の見解を問う。

**健康福祉部長** 保育園3園は持ち帰り、2園は園で処理をしている。教育政策部長 幼稚園の3歳児は持ち帰って検討する。



外国人留学生との交流（国際交流協会提供）

育現場で問題が出てくる。多様な言語や文化などの共生に国際交流協会との更なる連携を。

**企画担当部長** 国際交流協会は良きパートナー。支援を行いながら町としても多文化共生社会の推進に努める。

**教育活動再開に向けて** コロナ禍での、児童生徒への心理面のサポート対策を問う。

**教育政策部長** スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーと連携し、支援する。

# 地域振興商品券1枚500円に

（経済環境部長）他の商品券と合わせ検討する



おおじ ひさし  
大 路 恒

町独自の地域振興商品券は、1枚1000円から500円にとの声が寄せられている。どう応えるのか。

商品券の額面が500円で定着しているの方向で進めている。

## 少人数学級の実現を

**経済環境部長** 地域振興商品券の額面は、当初1000円券5枚で計画していたが、共通商品券やプレミアム付

県は、一クラスの人数を小学1年生から4年生は35人、5年生以上は40人と定めている。

母里小及び天満東小の1年生は、基準を超えている。特別支援学級が関係しているのか。

**教育政策部長** 母里小は2人、天満東小は6人が特別支援学級に在籍。学級編成は適正に行っている。

5年生以上、中学生も含め35人学級にするべきだ。当局の考えは。

**教育政策部長** 35人学級や教職員定数は、学校現場からの要望を踏まえ、引き続き機会を捉え国や県に要望していく。



少人数学級の実現を（天満小学校）

一般質問



いけだ ひろみ  
池田 博美

# スクールサポートスタッフ配置を

〔教育政策部長〕 必要に応じ検討していく

新型コロナウイルス感染症予防のため、教員が机や椅子などを拭き除菌作業を行っている。スクールサポートスタッフの配置制度活用は、教員の負担軽減となる。また、学習の遅れを取り戻すため学習指導員を配置することで、効果的な学習ができる。いずれも、国庫、地方創生臨時交付金の活用で、人的配置が可能となる。交付金の活用を。

教育政策部長 感染拡大に細心の注意を払うとともに、必要に応じスクールサポートスタ



夏の暑い中、水分補給にウォーターサーバーの設置が望まれる

ップや学習指導員の配置を検討していく。

## 学校の各階にウォーターサーバーの設置を

水分補充用として水道水補充型ウォーターサーバーを各学校の各階に設置すべきだ。

教育政策部長 教室内の空調を整備し、熱中症予防を図っている。

また、学校の冷水機が利用できるため、設置は考えていない。熱中症事故は登下校中も発生していることから、事故防止の啓発に努める。

一般質問

# コロナ禍での格差是正の努力を

〔教育政策部長〕 町独自の経済対策をしている



いけだ ひろみ  
池田 いつ子

新型コロナウイルス感染拡大防止のため行われた突

然の休校宣言は、経済的に厳しい立場の人を苦境に立たせた。経済的な格差是正の努力を。

教育政策部長 町独自の地域振興商品券、水道基本料金の減免など、住民全体のための経済

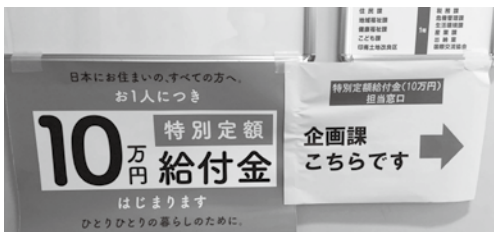
対策を行っている。3カ月近く給食がなかった。行政が、子どもたちの食を主体的に保障するべきだ。加古川市のように、就学援助世帯の支援を。

教育政策部長 就学援助は、学校に必要な費用の一部を補助する制

度として運用していく。給付金は申請者の99%に振り込み済み

外国人への給付は。企画担当部長 490世帯中467世帯から申請があり、給付率は6月24日で95%の予定。今後の方針は。

企画担当部長 6月24日時点で、申請者の99%に振り込む予定。未申請の約540世帯には、個別の通知文を出し、8月26日までに申請をもらうように努める。



申請受付期限※8月26日 役場2階企画課まで

# コロナ禍の高齢者の健康管理は

健康福祉部長 いきいき広場の代替措置を検討



おやま かつみ  
大山 和明

自粛生活で、高齢者の体力や認知機能の低下が心配される。今年度中は休止となったいきいき3事業に替わる支援やサポートを。

## 安否確認をリモートで

健康福祉部長 高齢者の健康支援として家庭でできる百歳体操のD・V・Dなどを配布している。今後、代替事業について検討していく。

外出を自粛している高齢者に、インターネットを利用した安否確認のメール配信を。また、地域BWAを安否確認に活用できないか。



五軒屋のいきいき広場百歳体操

(注) 地域BWA (Broadband Wireless Access) = 地域広帯域移動無線アクセス  
地域の公共サービスの向上やデジタルデバインド(条件不利地域)の解消などを目的とした電気通信業務用の無線システム

健康福祉部長 あんしんボタン事業で、無線通信システムを活用した安否確認を実施している。今後は感染状況を踏まえ研究していく。

医療品などの備蓄の見直しが必要では。

経済環境部長 あらゆる事態に対応できる備蓄倉庫の設置に向け、検討を行う。

コロナ禍においてのデマンド型乗合タクシー事業の進み具合は。

企画担当部長 12月の社会実験開始のスケジュールに変更はない。

一般質問

# 体育館などにエアコン設置を

経済環境部長 現在のところ設置予定はない



ひし の かつみ  
樋口 瑞佳

避難所でもある小中学校の体育館、いなみ野体育センターにエアコンの設置が急がれる。

経済環境部長 元年9月1日現在、県内の体育館空調設備の設置率は0・6%と低い。現在のところ、設置する予定はない。

デジタルデバインドの視点から、GIGAスクール構想で無線通信が導入されるのであれば、町内公共施設の数カ所において、無線通信とパソコンの開放を。

企画担当部長 Wi-Fiの導入について、



体育館・体育センターにエアコンやスポットエアコンを求める

(注) デジタルデバインド  
インターネットやパソコンなどの情報通信技術を利用できる者と利用できない者との間に生じる格差

一部公共施設での活用などについて、検討していく。パソコンの設置は考えていない。

タブレット端末は、不登校や長期入院中の生徒にも一人1台貸与され、自宅などからでも学びが可能となるのか。また、出席日数の扱いは。

教育政策部長 各小中学校に在籍の児童生徒全員が貸与対象。個々の児童生徒の状況を見つつ、学習方法を示したり、課題を与える。出席日数の扱いについては、今後の検討課題。

# コロナ対策と学校再開後の対応は

教育政策部長 感染対策を行い細やかに対応する



小 山 裕 美  
こやま ゆうみ

長い休校や外出自粛によって、子どもたちにも心身の不調が出やすくなっている。教職員の負担も考えられるが、学校再開後の学習内容の変更や進め方、また子どもの心のケアは。

一人1台配付されるタブレット端末で、自宅でもオンライン学習が可能となる。対応への準備は。



休校中に自宅で過ごす子どもたち

一人1台配付されるタブレット端末で、自宅でもオンライン学習が可能となる。対応への準備は。

学校の感染対策を問う

マスクの替わりに、相手の表情が見えるフェイスシールドは。

教育政策部長 保健室での対応時の飛沫感染防止対策として、幼稚園、小中学校へ配布している。

## コロナ禍に対応した議会傍聴

新型コロナウイルス感染症の予防及び拡大防止のため、傍聴者の定員を制限します。議場・委員会室へ入場（室）される際は、出入り口に設置している消毒液をご使用ください。また、マスクを着用し、隣の方との間隔を空けてご着席ください。体調がすぐれない方は、傍聴をご遠慮ください。

### ★ 本会議の傍聴

- 各議会当日の午前8時30分から受付を始めます。役場3階の議場前にてお並びください。(先着順)
- 受付簿に住所・氏名をご記入いただき、先着6人の方には番号札をお渡しします。
- 入口で係員が番号札を確認させていただきますので、ご提示ください。番号札がないと入室いただけませんので、ご了承ください。
- お帰りの際は、番号札をご返却ください。

※1階ロビーのATM前に設置したモニターでも議会の様子を生中継でご覧いただけます。また、一般質問の録画放送を本会議終了後に行います。

### 次回の定例会の日程（予定）

と き	予定されている主な内容
8月28日(金) 9:30~	議案の提案理由の説明
9月 9日(水) 9:30~	一般質問
9月10日(木) 9:30~	一般質問
9月11日(金) 9:30~	議案に対する質疑・討論・表決
9月24日(木) 9:30~	議案に対する質疑・討論・表決
9月25日(金) 9:30~	議案に対する質疑・討論・表決

### ★ 委員会の傍聴

- 傍聴を希望される方の受付は、委員会当日、午前8時30分から議会事務局で行います。
- 受付簿に住所・氏名をご記入いただき、先着4人の方には番号札をお渡しします。
- お帰りの際は、番号札をご返却ください。
- 日程及び調査内容は、決まりしだい稲美町のホームページに掲載します。調査内容の変更がある場合もありますので、詳しい日程は、議会事務局までお問い合わせください。

### 令和元年度 決算特別委員会の日程（予定）

と き	
9月14日(月) 9:30~	9月18日(金) 9:30~
9月15日(火) 9:30~	9月23日(水) 9:30~
9月17日(木) 9:30~	(予備日)

### 【問合先】

議会事務局 ☎492-9147（直通）

## 議会映像をインターネットで配信しています

議会開催時の生中継と録画放送が、インターネットを利用してパソコンやスマートフォンなどで視聴できます。詳しくは、町ホームページの「稲美町議会」「議会映像インターネット配信」をご覧ください。



# 令和元年度 政務活動費の収支報告をお知らせします

## ★政務活動費とは？

政務活動費は、町議会議員の調査研究のために必要な経費の一部として、会派または議員の申請に基づき1人当たり月額10,000円（年額120,000円）を交付しています。令和元年度は、上半期は16人中15人が、下半期は14人中13人が申請しました。

## ★収支報告は？

会派の代表者または議員は、年度終了後30日以内に証拠書類（1円以上の領収書すべて）を添えて収支報告書を議長に提出し、残額は返還することになっています。

なお、より詳しい内容をお知りになりたい場合は、**収支報告書閲覧請求書を提出していただきますと、開示決定後に政務活動費収支報告書等を議会事務局にて閲覧していただけます。**

令和元年度の各会派及び議員の交付決定額、支出額、返還額は、下表のとおりです。

### 令和元年度 政務活動費収支報告（平成31年4月～令和元年9月）

（単位：円）

会派名または議員名	交付決定額	支出額合計	支出内訳				返還額	主な支出内容
			調査研究費	研修費	会議費	資料購入費		
万葉クラブ（5人） 所属議員：杉本 充章、池田 博美、 赤松 愛一郎、吉田 剛、 河田 公利助	300,000	93,368	93,368	0	0	0	206,632	先進地調査（5月）
新生 町民クラブ（3人） 所属議員：関瀬 真澄、辻元 誠志、 長谷川 和重	180,000	62,346	0	0	0	62,346	117,654	図書購入
池田 いつ子	60,000	31,184	0	27,620	0	3,564	28,816	研修会参加（4・5・6・7・8月） 図書購入
大路 恒	0（申請していない）							
大山 和明	60,000	47,946	42,775	0	0	5,171	12,054	先進地調査（7月）、図書購入
木村 圭二	60,000	67,392	67,392	0	0	0	0	先進地調査（5月）
藤本 操	60,000	58,031	43,775	0	0	14,256	1,969	先進地調査（7月）、図書購入
藤本 恵	60,000	21,236	21,236	0	0	0	38,764	先進地調査（5月）
山口 守	60,000	0	0	0	0	0	60,000	
山田 立美	60,000	71,097	43,775	0	0	27,322	0	先進地調査（7月）、図書購入
合計	900,000	452,600	312,321	27,620	0	112,659	465,889	

### 令和元年度 政務活動費収支報告（令和元年10月～令和2年3月）

（単位：円）

会派名または議員名	交付決定額	支出額合計	支出内訳				返還額	主な支出内容
			調査研究費	研修費	会議費	資料購入費		
万葉クラブ（3人） 所属議員：池田 博美、河田 公利助 吉田 剛	180,000	178,722	178,722	0	0	0	1,278	先進地調査（11・2月）
池田 いつ子	60,000	52,785	0	47,450	0	5,335	7,215	研修会参加 （10・11・12・1・2・3月） 図書購入
大路 恒	0（申請していない）							
大山 和明	60,000	61,603	45,653	0	0	15,950	0	研修会参加（2月）、図書購入
木村 圭二	60,000	69,372	69,372	0	0	0	0	先進地調査（11・1月）
小山 裕美	60,000	0	0	0	0	0	60,000	
関瀬 真澄	60,000	66,928	53,168	13,760	0	0	0	先進地調査（11月） 研修会参加（1月）
辻元 誠志	60,000	0	0	0	0	0	60,000	
長谷川 和重	60,000	59,575	59,575	0	0	0	425	先進地調査（11・2月）
樋口 瑞佳	60,000	61,383	45,653	0	0	15,730	0	研修会参加（2月）、図書購入
山口 守	60,000	60,393	48,563	6,440	0	5,390	0	先進地調査（11・2月） 研修会参加（12・1月） 図書購入
山田 立美	60,000	82,612	45,653	0	0	36,959	0	研修会参加（2月）、図書購入
合計	780,000	693,373	546,359	67,650	0	79,364	128,918	

※令和元年9月に町議会議員選挙を行いました。

## ★どんなことに使っているの？

次のような基準に従って使っています。

経費	内 容
調査研究費	会派または議員が行う町の事務、地方行政等に関する調査研究及び調査委託に要する経費（調査委託費、交通費、宿泊費、視察料、資料印刷費）
研修費	会派または議員が行う研修会、講演会等の実施に要する経費並びに団体等が開催する研修会、講演会等への参加に要する経費（会場費・機材借り上げ費、講師謝金、資料印刷費、会費、交通費、宿泊費）
会議費	会派または議員が行う各種会議、住民相談会等に要する経費並びに団体等が開催する意見交換会等各種会議への参加に要する経費（会場費・機材借り上げ費、交通費、資料印刷費）
資料購入費	会派または議員が行う活動のために必要な図書、資料の購入、利用等に要する経費（図書購入費、資料購入・借り上げ費）



トマト祭り（平成30年6月撮影）

● 議会インタビュー 120

# 「ハウス園芸組合」を訪ねて

**メンバーを教えてください**

組合員数は、34人（うち婦人部8人）です。

**どのような活動をしていますか**

ビニールハウスでトマトやイチゴ、メロンなどを栽培しています。栽培技術向上のために、組合員間の情報交換の場を設け、農業振興のための活動をしています。また、各組



合員が栽培した農作物を審査し、その技術を学ぶ立毛共進会を年2回行っています。他に、にじいろふあ〜みんでトマト祭りを開催しています。販売

**ハウス園芸組合として望むことはどんなことですか**

同志が増えなければ技術向上につながりません。農業に携わる人に、声かけと情報提供をしながら組合員を増やしたいです。

**町に望むことはどんなことですか**

災害が多く収入が安定しないので、所得補償をしてほしいです。今後、経済活動の変化により、収益を得られる農産物が売れるかどうか心配です。

**議会だよりは読んでいますか**

も考えてほしいです。道路の整備情報などの記事を、よく読んでいます。防災関係の記事が載っていれば、住民が危機感を持てると思います。

また、地元の意見を吸い上げ、遊休地が多く人口が増えていくまぢづくりをしてほしいです。稲美町のブランド野菜を売り込む施策

## 言ひとちよ



むらさき 村崎 義光さん  
(東山)

稲美町へ引っ越して44年。私の生まれた熊本の田園風景に似ているのまに、郷愁を感じました。家の

### 「自然が大好き」

前の土手にはビオラ、コスモス、ケイトウなど植えて、道行く人々に見て頂いています。趣味の釣りや福祉会館、なんなん広場での囲碁をして、朝7時に始まる自治会主催のラジオ体操で体を動かす。地域の人たちと関わり、気軽に会話ができる世の中を願い、自然と共に平穏に過ごせたらと思います。

## 記 後 集 録

6月の一般質問では新型コロナウイルスに関連することがたくさん出ました。日常をどう取り戻していくか、課題がありますが、できることから取り組んでいくしかないと感じます。マスクの下は笑顔でありたいですね。  
(樋口 瑞佳)

### 広報常任委員会

- |      |       |
|------|-------|
| 委員長  | 河田公利助 |
| 副委員長 | 樋口 瑞佳 |
| 委員   | 小山 裕美 |
| 委員   | 大山 和明 |
| 委員   | 吉田 剛  |
| 委員   | 大路 恒  |

